

2018年度 IASRC 学生公募プロジェクト
学期末報告書

作成者：續木 明佳

活動名	FROM PROJECT 秋田
活動期間	2018年10月14日(日) - 2019年1月6日(日)
【活動の目的と概要と成果(200字以上300字以内)】 当団体は、高校生の挑戦をサポートすること、また地域一体となった学び舎を創造することをビジョンに据え、魅力的な高校生・地域を発信することをミッションに掲げ活動している。第6期は、計8回の課題発見講座やプロジェクトマネジメント講座、中間・最終報告会を通して、秋田の高校生が自分自身と地域社会に向き合い、思索し、その意志をプロジェクトという形で体言化し、また発表する機会を提供した。今期は社会人と高校生の交流、プロジェクト自体の成果向上にも重きを置いた。市役所と協働することで専門的な助言を得られた。最終報告会においては多くの観客の来場や新聞掲載など、より大きな社会的インパクトが与えられたと考えられる。	
【訪問等の日程と各訪問等の際の活動の概略】 講座、また報告会などの活動を以下の日程で行った。講座は全て国際教養大学のキャンパス内にて行った。 第1回講座：10月14日 第2回講座：10月21日 第3回講座：10月28日 第4回講座：11月4日 第5回講座：11月11日 第6回講座：11月25日 第7回講座：12月16日 第8回講座：12月22日 中間報告会：11月18日 最終報告会リハーサル：1月5日 最終報告会：1月6日 各講座では課題解決型学習のスタイルに則り、高校生が地域社会への課題意識と自分自身が挑戦したいことを掛け合わせたプロジェクトを作り、実行するための知識やスキルをワークショップ形式で提供した。また、国際教養大学の学生や卒業生、秋田の第一線で活躍する社会人の方々にも講演をしていただいた。中間報告会では参加高校生が、自	

らのプロジェクトについてポスタープレゼンテーションを行い、社会人や大学生から助言を得ることでさらなるプロジェクトの充実を図った。最終報告会では、参加高校生が自らのプロジェクトについて審査員及び観客の前でプレゼンテーションを行い、各賞を受賞した。また、観客の方々からプロジェクトについて質問や助言を受けるネットワーキングタイムを設け、市民と高校生の双方向の学びの場を創出した。ふろぷろ秋田の講座を終えた後も継続してプロジェクトを実行している高校生も複数名いる。

経費申請合計額	43,170 円
顧問確認欄	報告書確認【 <input checked="" type="radio"/> 済・未 <input type="radio"/> 】

注：「活動名」と「活動の目的と概要と成果」は IASRC のウェブサイトに掲載しますので、個人情報等への配慮をお願いします。また、併せて、ネットに掲載できる写真があれば 2～3 枚提出してください。